



坪内学園 ニュースレター

定住外国人向け就職サポート科 入校式

外国人労働者の受け入れを行う出雲市内の企業では、高度な日本語能力ではなく日常会話レベルの話す力、読む力、書く力が求められています。また、パソコンスキルを求める企業も増えてきています。一方、定住外国人はサービス業や製造業の職を希望しているものの、日本語能力や専門知識の有無等で就職が難しいという現状があります。このような背景から、本学園では、出雲市に住む外国人を対象に日本語を学ぶコースを東部高等技術校の委託を受け、開講しました。

本コースでは、日常会話の練習を行い職場でのコミュニケーションや業務連絡が円滑に行えるように、日本語の支援を行います。また、パソコンの授業を取り入れ、パソコンスキルを身につけていきます。そして、定住外国人が幅広い職種で活躍出来るよう就職支援を実施していきます。

九月二十二日に西野校で本コースの入校式を行いました。入校式では、来賓の方から訓練生に向けて、温かい励ましの言葉が送られました。訓練生からは、みんなで力を合わせて四か月の勉強を頑張りたいと前向きな姿勢が見られました。

八名の訓練生は年齢、日本語学習歴等が様々ですが、全員が就職をしたいという強い思いを持って本コースに参加しています。訓練生のために講師陣も一丸となって、できる限りの支援を行っていききたいと思います。

(留学生支援課)

9月22日に行われた入校式の様子。



No.14

令和3年

10月号

坪内学園本部

校内オンライン企業説明会

松江総合ビジネスカレッジ館内には、オンラインでの就職活動専用教室を備えています。プロジェクターとカメラを設置しており、オンライン上でのやりとりをスムーズに行うことができます。また、感染症対策として、ソーシャルディスタンスの確保、消毒と換気の対策をし、各席にパーティションも設置しています。

学生支援課では、コロナ禍においても学生と企業との直接の出会いの場を提供できるよう、オンラインを活用した校内企業説明会を開催しています。これにより、遠方にある企業へ出向かずに効率的な就職活動を行うことができるようになりました。

写真は、動物学科学生対象の説明会の様子です。鳥取県中部にある企業様の説明を伺いました。参加者は活発に質問し、企業理解を深めていました。

コロナ禍により就職活動のスタイルが変化しています。本学園では、この教室だけでなく、学生支援課内PCにウェブ面接専用カメラを設置するなど、変化へ対応できる環境づくりをし、学生の就職活動支援を行っています。

オンラインで行われた
企業説明会の様子。



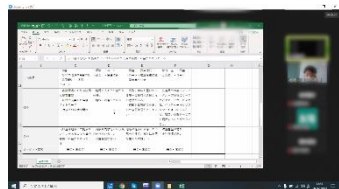
(学生支援課)

オンライン授業

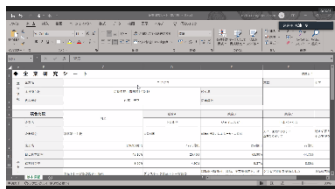
新型コロナウイルス感染拡大により、夏休み明け二週間はZOOMを使用したオンライン形式にて授業を行っていました。九月十三日より対面授業が再開し学生たちが登校することで学校にも活気が戻ってきたと感じております。地域経済コース一年生が行う「地域経済分析」の授業では、地域に関する様々な事柄について学生自身でリサーチし、発表を行っております。オンライン期間中は「中国地方にある上場企業の企業分析」というテーマにてリサーチ、発表を行いました。ZOOMには「ブレイクアウトルーム」という参加者を小グループに分割する機能があり、今回は四人グループを作成しその中で自分の分析した企業について説明してもらいました。

オンライン授業は対面時と比べて不便さを感じてしまう部分もありますが、オンラインならではの特徴を活かした授業方法も実施が可能です。今後もオンライン授業でしかできないような魅力的な授業を模索して参ります！

(ビジ専・地域経済コース)



ZOOM を活用しています。



松江市への陳情

松江市専門学校協議会は、議員連盟(立脇様、三島様、吉金様)の皆様とともに十月一日(金)松江市へ陳情に参りました。上定市長をはじめ市の関係者の方々計八名にご参加いただき、松江市長と松江市教育長へ陳情書を提出いたしました。

陳情内容は①松江市内に設置する専門学校に対する経常費増額について ②松江市内に設置する専門学校の奨学金制度の助成について ③「私立専修学校就労及び地元定着支援事業補助金」の増額について ④留学生の学費と生活支援並びに卒業後支援制度創設についての四項目に加え、至急要望事項として、新型コロナウイルス感染症に関する助成について要望いたしました。

上定市長から、それぞれの要望についてご意見を頂き、その中でも新型コロナウイルス感染症に関しては、年度内に限り補助対象として前向きに検討していくとのお声を頂きました。議員連盟の皆様からのお力添えを頂きながら、活発な意見交換の場となり、大変有意義な陳情となりました。

松江市専門学校協議会は、今後も松江市内の専門学校の安全かつ円滑な運営に取り組むべく、市との連携を図ってまいります。

(松江市専門学校協議会事務局)



児童クラブあだかえ地鎮祭

学校法人坪内学園は、二〇二二年四月より、坪内学園附属認定こども園の開園と、児童クラブあだかえの開設を予定しております。坪内学園附属認定こども園は、専門学校松江総合ビジネスカレッジ別館に開園予定で、現在、工事が行われています。

十月二十日(水)には、松江市東出雲町にある阿太加夜神社にて、児童クラブあだかえの施設着工にあたり、地鎮祭を執り行いました。地鎮祭とは、その土地を守る氏神様に土地を利用させてもらう許可を得て、工事の安全を祈願するという意味があります。建物の完成予定は令和四年三月十七日(木)です。

また、坪内学園附属認定こども園では入園願書受付が、児童クラブあだかえでは募集要項の配布が始まっています。いずれの情報も、それぞれのホームページにあるお問合せフォームからお取り寄せ頂くことが出来ます。メールにてご質問もお受けしております。どんな些細なことでもお気軽にお聞きください。お待ちしております。ホームページは、下記QRコードよりアクセス可能です。

(坪内学園本部)

児童クラブ
あだかえ



坪内学園附属
認定こども園



ビジ専 オープンキャンパス

こども総合学科のオープンキャンパスの様子をご紹介します。こども総合学科では、年間を通して実践的な内容を中心にプログラムを組んでいます。初めて参加する方でも、緊張がほぐれるように配慮しながら、保育の特色がわかりやすく伝わるように工夫をしています。

上の写真は、赤ちゃん人形を使った身体測定と沐浴の体験の様子です。赤ちゃん人形は実際の赤ちゃんの体重を感じられる重さがあります。参加者は名前を覚えて、赤ちゃん人形に声掛けをしながら体験実習に取り組みました。下の写真は、保育現場で実際に行われる小麦粉粘土を使った遊びを体験している様子です。小麦粉に食紅で色をつけてこね、粘土作りから始め、それぞれがオリジナルのお弁当作りを楽しみました。

保育の仕事は、愛情をもって子どもと関わり、豊かな想像力を発揮して子どもたちの遊びの展開を支える素晴らしい仕事であることを、これからも積極的に伝えて参ります。

(ビジ専・こども総合学科)



ハロウィンランタンづくり

十月三日(日) オープンキャンパスで、ハロウィンランタンをつくりました。

紙コップに好きなハロウィンキャラクターのシールや色画用紙の切り抜きを貼り、コップの底や横からライトオンすると、暗い室内にカラフルでユーモラスなハロウィンのキャラクター達が浮かび上がってきました。

身近な材料を使って短時間で作れ、ライトの種類や照らす位置によって様々な雰囲気を楽しめます。

始めて作った紙コップランタンに参加者の皆さんは「きれい!」「すごい」と少し早いハロウィンの気分に嬉しそうでした。

介護の現場では、施設で過ごす利用者様に季節を感じていただけるように、また、細かい作業をすることで手先の運動にもなるため、年間を通して利用者様と職員が一緒になって、製作活動を行います。

国際介護福祉士学科の授業でも、様々な製作活動を行っています。

(山陰中央専門大学校・国際介護福祉士学科)



日曜日のオープンスクール

十月四日(日)に「日曜日そろばんオープンスクール」ハロウィンイベント」を実施し、各会場とも多数のみなさんにご参加いただきました。当日は、大そろばんで玉の動かし方や指使いなどを学び、体験テキストに取り組みました。そろばんに初めて触れるお子様が大半でしたが、テキストが百点になると、とても嬉しそう。楽しみながら学習していただきました。保護者様にもお子様の隣に座っていただき、計算やハロウィンイベントと一緒に取り組んでいただきました。そろばん学習後のハロウィンイベントでは、まちがいさがしゲームやミニ消しガチャ、お菓子のプレゼントもあり、和気あいあいとした雰囲気の中、楽しんでいただきました。

ご記入いただいたアンケートには、「四才の子ががんばって取り組むところが見られた。すごく意外だったので、うれしかった。」「できた」という気持ちももて、難しいけど、楽しそうだった。」「ぱっとみて「4」がわかるようになっていて、ビックリした。」「数字の書き方から正しく教えてもらえて良かった。花マルをもらえてうれしそうだった。」「ほめてもらえてうれしそうだった。」「楽しい」という気持ちを引き出してくる。」といった感想をいただきました。そろばんの楽しさや効果をより多くのお子様にと知っていただくため、今後も引き続き日曜日のオープンスクールを開催していきます。

(坪内珠算学校)

初めてのそろばん学習でも、
先生が優しく教えてくれます。



入学願書受付開始しました

十月一日より、二〇二二年度入学願書の受付が開始となりました。新年度の募集は八学科十一コースとなっております。昨年度入試まで、山陰中央専門大学校として国際自動車整備士学科、国際介護福祉士学科の学生募集をしていましたが、こちらの二学科は今年度より、松江総合ビジネスカレッジ国際キャンパスとして募集を開始しております。尚、国際キャンパスの二学科は留学生だけでなく、日本人学生である高校卒業予定者及び社会人の受け入れも行っております。

第一回の十月十六日から、第八回の三月十六日まで全八回の入学試験を行います。学科によっては最終試験までに募集定員に達する可能性もございます。定員状況が気になる場合は、入学生支援課にお尋ね下さい。また、この期間中には六回、オープンキャンパスが開催されますので、そちらでも状況をお伝えすることもできます。十月に入ってから島根県内でも新型コロナウイルス新規感染者の報告は少なくなっておりますが、入学生支援課としても引き続き感染対策を万全にして受験生をお迎えしてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

(入学生支援課)



お問合せ先はこちら
0120-279-312
(入学生支援課)

松江総合ビジネスカレッジ・坪内珠算学校・つぼうち英会話スクール オープンキャンパス オープンスクールのご案内

今後の日程をお知らせいたします。

専門学校
松江総合ビジネスカレッジ

12月12日(日) [午後の部]
受付: 13:00~

入学願書受付中!

坪内珠算学校

12月12日(日)
北田校・西野校
三刀屋校・住吉校

午前 10:00~11:00

つぼうち英会話スクール

12月12日(日)
中央校・福生校
幼児 9:00 ~ 9:45
小1から小3 10:00~11:00
小4から小6 11:30~12:30

松江総合

ビジネスカレッジ



坪内珠算学校



つぼうち英会話スクール



各ホームページにて、参加申込受付中です。上記 QR コードよりアクセスください。